

キヤノンマーケティングジャパン 主催

あらゆるモノの管理のお悩み解決！

～Convi.BASEを活用した事例紹介セミナー～

株式会社コンビベース

株式会社コンビベース

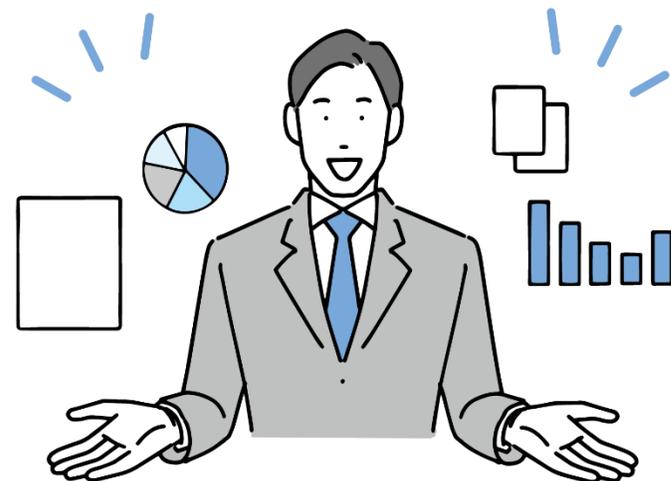
株式会社コンビベースは、2023年11月1日に株式会社ネットレックスから物品管理クラウドサービスConvi.BASE(コンビベース)に関する事業を分割承継し、新設会社として独立、発足致しました。

Convi.BASEは2005年のリリース以来、シリーズ導入実績1,000社を突破し、固定資産、リース資産、備品、サーバ、IT機器、計測器、工具、重要書類原本、文書保管箱など様々な管理対象・用途の管理で多くの企業様にご利用いただいております。

- 2000年2月に「**オフィス資産の最適化を支援**」というスローガンを基に設立
- 2005年1月にあらゆるモノの管理を支援するクラウドサービス「**コンビベース**」の提供を開始
- その他、モノの管理に関する各種業務の**コンサルティング**、**アウトソーシングサービス**の提供
※アウトソーシングサービスはグループ会社の株式会社ネットレックス・フィールドサービスにて対応

ネットレックスは「**モノの管理の専門集団**」です。

1. 一般的な物品管理の実状
2. 物品管理システム「コンビベース」紹介
3. 導入事例のご紹介
4. 「コンビベース」の他の用途



デスク、椅子、パソコンなど、社内にはあらゆる物品があります。



特に管理はしていない



0123456789

Excelで管理している
(+ラベルも貼っている)



担当者が記憶している

【2023年度版】第9回

固定資産物品の管理に 関するアンケート調査



2023年11月
株式会社コンビベース

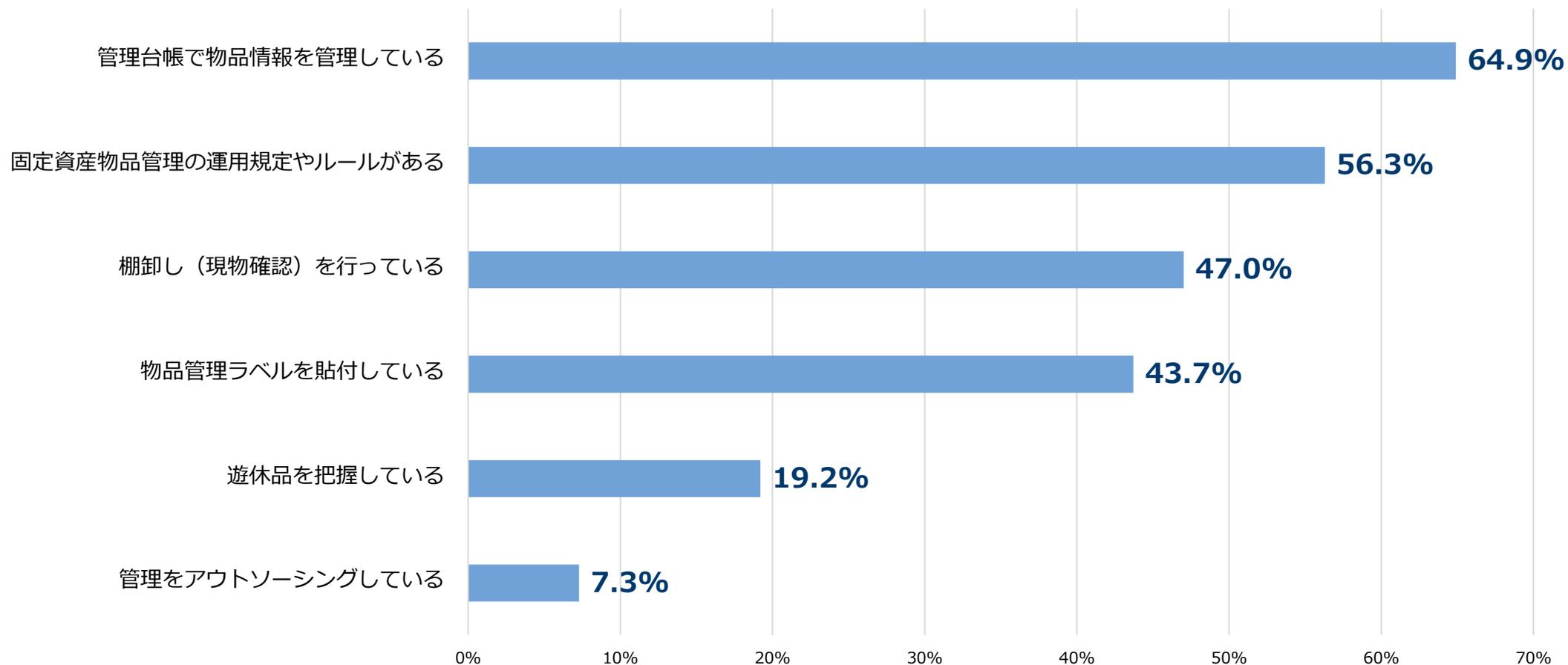
● 調査対象

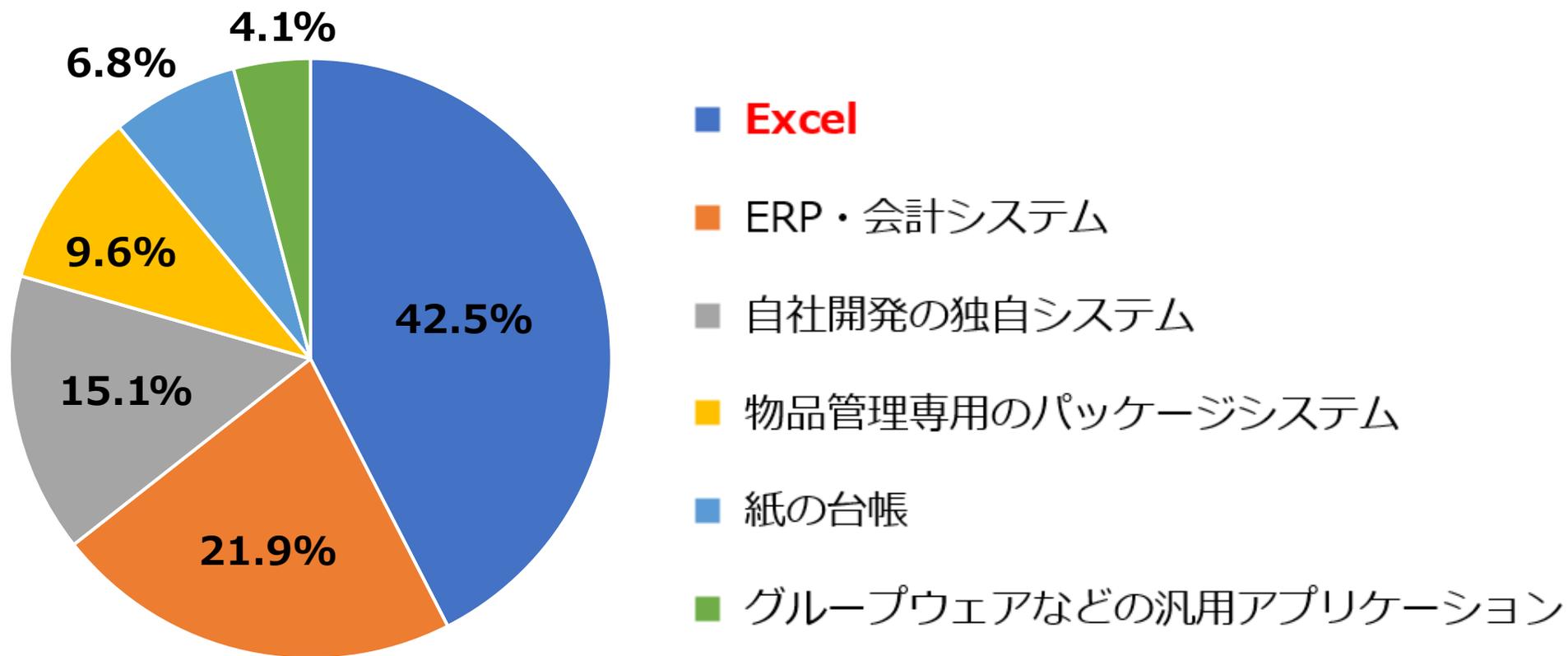
- 社員51名以上の企業に勤務
- 総務部門に所属
- 20代～50代の男女
- 合計220名

「固定資産物品管理に関するアンケート調査」レポート申し込みページ

<https://convibase.jp/documents/nr-report-01/>

固定資産物品の管理について、当てはまることをお答えください (複数回答)





	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	備品管理台帳									
2										
3	基本情報					詳細情報			詳細情報	
4	管理番号	資産名	資産種別	物品種別	建物	フロア	設置場所	管理部門	取得年月日	取得価額
5	00000001	パソコン CF-NX2	固定資産	IT機器(パソコン)	東京本社	09F	オフィススペース	営業第2部	2017/10/1	¥150,
6	00000002	パソコン CF-NX2	固定資産	IT機器(パソコン)	東京本社	09F	オフィススペース	営業第2部	2017/10/1	¥150,
7	00000003	パソコン CF-NX2	固定資産	IT機器(パソコン)	東京本社	09F	オフィススペース	営業第2部	2017/10/1	¥150,
8	00000004	パソコン CF-NX2	固定資産	IT機器(パソコン)	東京本社	09F	オフィススペース	営業第2部	2017/10/1	¥150,
9	00000005	空調設備	固定資産	その他	東京本社	09F	オフィススペース	総務部	2007/7/1	¥2,870,
10	00000006	トヨタクラウン 品55な99	固定資産	その他	東京本社	09F	オフィススペース	総務部	1997/4/1	¥3,264,
11	00000007	トヨタカローワ 品55お99	固定資産	その他	東京本社	09F	オフィススペース	総務部	2002/8/1	¥881,
12	00000008	トヨタカローワ 品45お99	固定資産	その他	東京本社	09F	オフィススペース	総務部	2002/8/1	¥881,
13	00000009	トヨタカローワ 品44し99	固定資産	その他	東京本社	09F	オフィススペース	総務部	2002/8/1	¥881,
14	00000010	トヨタカローワ 品44た99	固定資産	IT機器(パソコン)	東京本社	09F	オフィススペース	総務部	2002/8/9	¥881,
15	00000011	マシダファミリマ 品55か99	固定資産							
16	00000012	応接セット	固定資産							
17	00000013	業務用机 KL-320	固定資産							
18	00000014	本社内装一式	固定資産							
19	00000015	シート (通路)	固定資産							
20	00000016	シート (秘書室)	固定資産							
21	00000017	シート (社長室)	固定資産							
22	00000018	シート (副社長室)	固定資産							
23	00000019	消防設備	固定資産							
24	00000020	ノートパソコンH	固定資産							
25	00000021	ノートパソコンH	固定資産							

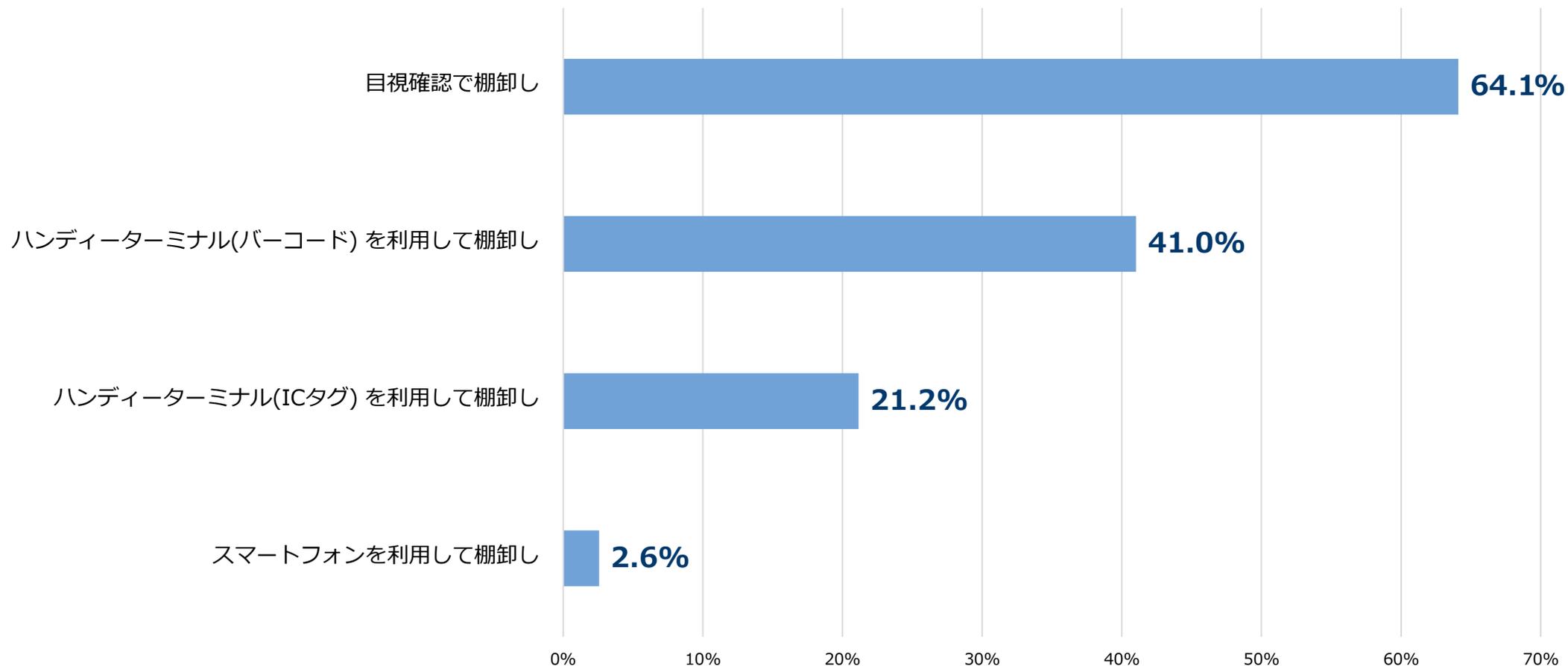
- 資産物品の保管場所、利用状況、状態などを管理
- 簿外資産も管理対象にすることもある

物品管理台帳 ≠ 固定資産管理台帳

1. 拠点や部署ごとに別々の台帳が存在する
2. 誰が、いつ、なにを更新したかがわからない
3. 購入・移動・除却などの履歴を管理できない
4. 関連写真やドキュメントと一緒に管理できない

資産の情報が一元管理できない

固定資産の棚卸し(現物確認)方法についてお答えください (複数回答)





①準備

- 棚卸しリスト作成
- 各現場へ棚卸しリストを配布



②現物確認（実査）

- 印刷した紙リストを元に物品を照合
(2人1組で実施するケースが多い)



③集計・更新

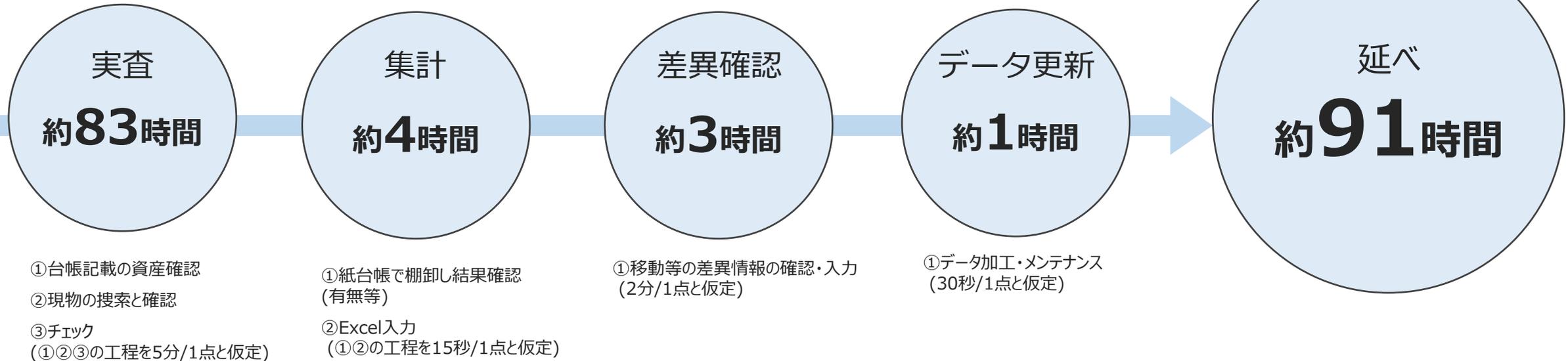
- 棚卸し結果を集計
- 会計システムと突合・データ更新

目視棚卸しの場合

※前提条件

- ・棚卸し対象資産数：1,000点
- ・対象フロア：5フロア

- ・対象拠点：1拠点
- ・資産移動率：10%



1. 資産の情報が一元管理できない

2. 棚卸しに時間がかかる・面倒

1. 資産の情報が一元管理できない

情報を一元管理できる管理台帳を利用する

- 物品の保管場所、利用状況、状態などが一元管理できる管理台帳の整備
- 拠点、部署等の担当者に依存しない、共有できる仕組みづくり

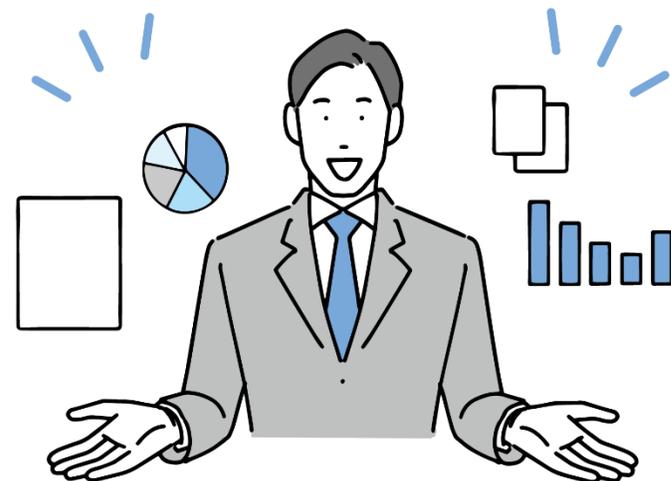
2. 棚卸しに時間がかかる・面倒

自動認識の技術で効率的かつ精度の高い棚卸しを行う

- QRコードやICタグの管理ラベルを発行して管理台帳と物品を紐づける
- 管理ラベルをスキャンして、効率的かつ誰でも同じ精度で棚卸し

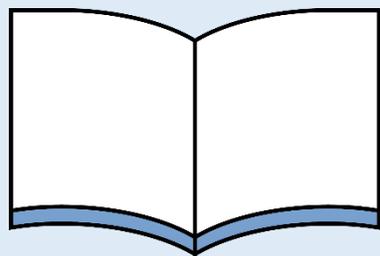
システム化
で解決！

1. 一般的な物品管理の実状
2. 物品管理システム「コンビベース」紹介
3. 導入事例のご紹介
4. コンビベースの他の用途

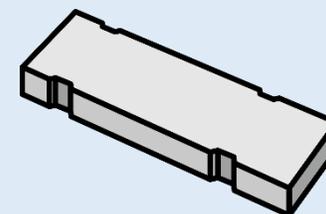


「**コンビベース**」とは、あらゆるモノの管理を支援するクラウドサービスです。

情報を一元管理できる
柔軟な台帳アプリケーション



自動認識の技術で
現物と台帳を協力を紐づけ



「コンビベース」とは、あらゆるモノの管理を支援するクラウドサービスです。



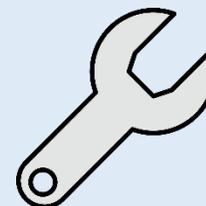
固定資産



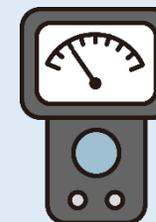
厨房機器



IT資産



工具



計測器

柔軟な項目設定で**既存の運用に合わせた**
お客様専用の管理台帳を作成

②自由に設定できる管理項目



固定資産・備品



文書



IT資産



工具



計測器

①物品情報を一元管理

項目設定 + 新規追加 編集 × ごみ箱へ移動 (1-100/383) < > ごみ箱

基本情報			詳細情報				関連ファイル	詳細情報		基本情報	
管理番号	資産名	資産種別	建物	フロア	設置場所	利用者	写真データ	管理部門	使用部門	物品種別	
<input type="checkbox"/>	00000001	ノートパソコン NRCB	固定資産	東京本社	09F	オフィススペース	管理一郎		総務部	総務部	IT機器(バ
<input type="checkbox"/>	00000002	ノートパソコン NRCB	固定資産	東京本社	09F	オフィススペース	管理一郎		総務部	総務部	IT機器(バ
<input type="checkbox"/>	00000003	ノートパソコン NRCB	固定資産	大阪本社	09F	オフィススペース	管理一郎		総務部	総務部	IT機器(バ
<input type="checkbox"/>	00000004	ノートパソコン NRCB	固定資産	東京本社	06F	オフィススペース	管理一郎		総務部	総務部	IT機器(バ

棚卸し管理

貸出し返却

インポート管理

ビュー管理

お知らせ管理

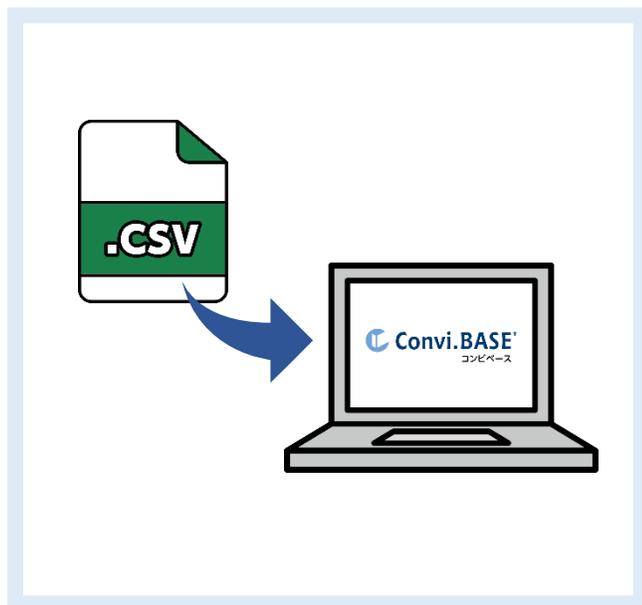
選択肢管理

役割管理

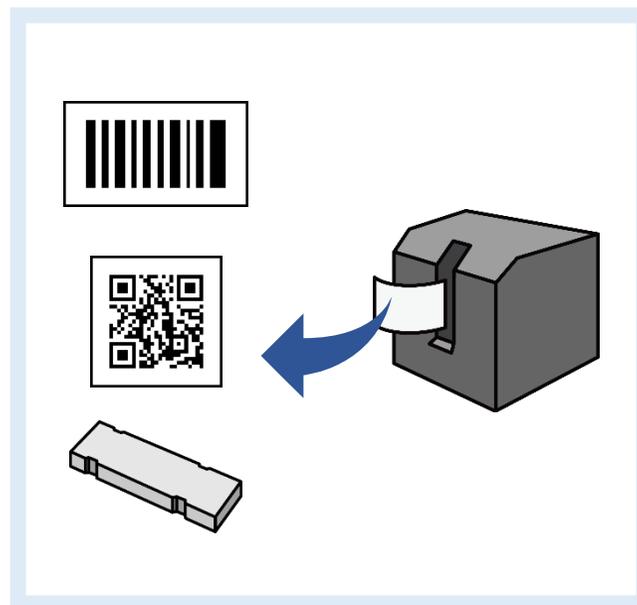
ログ管理

バックアップ管理

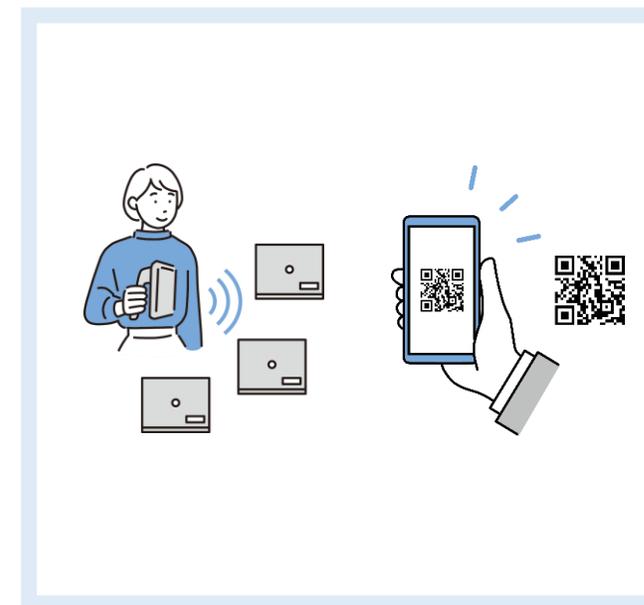
環境設定



管理対象の情報を
CSVインポート



バーコード/QRコード付きの
管理ラベルを発行して、
管理対象に貼付



管理ラベルをスキャンして
棚卸しや貸出しを実施



目視棚卸しの場合



コンビベースの場合



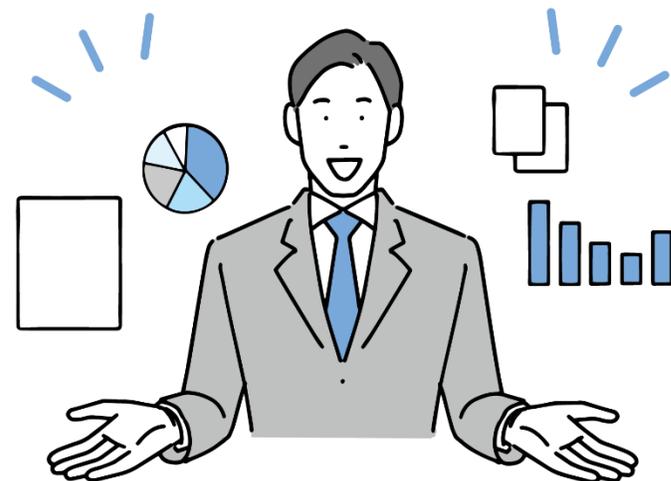
比較項目	目視棚卸し	コンビベース
実査	約 83 時間	約 17 時間
	①台帳記載の資産確認 ②現物の搜索と確認 ③チェック（①②③の工程を5分/1点と仮定）	①スマホで読取りフロア指定（1分と仮定） ②QRコードラベル読取り（1分/1点と仮定）
集計	約 4 時間	約 1 分
	①紙台帳で棚卸し結果確認（有無等） ②Excel入力（①②の工程を15秒/1点と仮定）	①Convi.BASEへ棚卸し結果送信
差異確認	約 3 時間	約 2 時間
	①移動等の差異情報の確認・入力（2分/1点と仮定）	①差分チェックリスト自動生成（約1分） ②差異(移動)情報の確認（1分/1点と仮定）
データ更新	約 1 時間	約 1 分
	①データ加工・メンテナンス（30秒/1点と仮定）	①自動更新（移動履歴自動保存）
	延べ 約 91 時間	延べ 約 19 時間

※前提条件

- ・棚卸し対象資産数：1,000点
- ・対象フロア：5フロア

- ・対象拠点：1拠点
- ・資産移動率：10%

1. 一般的な物品管理の実状
2. Excel管理の問題点
- 3. 導入事例のご紹介**
4. コンビベースの他の用途



Canon
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

管理点数	約105,000点
拠点数	45拠点 (単体)
管理対象	固定資産・機械装置・IT機器
導入機能	台帳管理・棚卸し (QRコード)

導入事例インタビュー記事はこちら

<https://convibase.jp/result/cmj/>

課題

1. システムのリプレイス

- 基幹システムのリプレイスの際に検討開始モノの管理や棚卸しを効率化したい

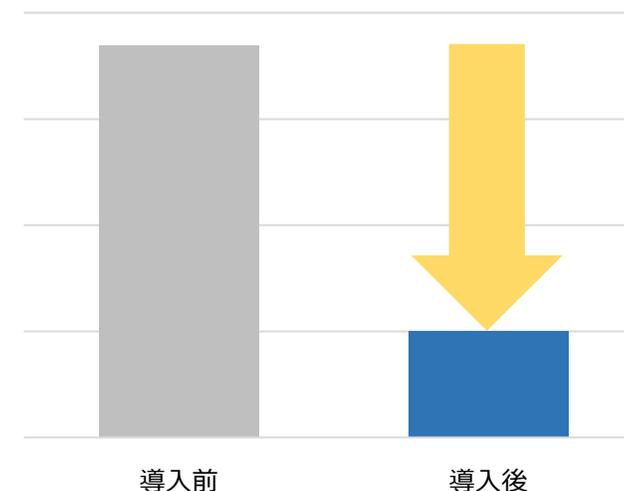
2. 棚卸しの課題

- 紙リスト・目視チェックでの棚卸し工数の増加
- 現場作業やパソコン入力の2度手間の発生

- 棚卸しに関する作業時間は現場で**3週間** + 集計や紛失等の対応等
- トータルで棚卸しに**2か月**かかっていた

導入効果

1. 基幹システムとのデータ連携
2. スマホで**QRコードスキャン**する棚卸し
現場での正確な棚卸しが実現可能
3. **現場への周知**
マニュアル不要な直観的な操作で対応が可能



導入前



導入後



ネットトヨタ茨城 株式会社 様

管理点数	約1,500点
拠点数	30拠点
管理対象	機械装置・什器/備品・社有車
導入機能	台帳管理・棚卸し（QRコード）

導入事例インタビュー記事はこちら

<https://convibase.jp/result/netztoyota-ibaraki/>

◆導入目的

- 26店舗と4つの施設の棚卸し(本社の資産台帳の照合)に**1カ月**近くかかっていた
- **属人的**になっていた償却資産管理を改善したい
- 棚卸しの報告が**決算期**に間に**合わず**、除却処理等が翌期の対応になってしまっていた

導入前

経理担当者1名が全拠点の償却資産管理を担当。



1店舗あたりの棚卸し時間

半日～3日

色々な課題

- 管理が属人化
- 管理状況がわかる人がいない
- 台帳と現物が一致しない

導入後

QRコードを現物に貼付、iPadで読み取って棚卸しを実施。棚卸し作業の効率化を実現。



1店舗あたりの棚卸し時間

15分

その他にも…

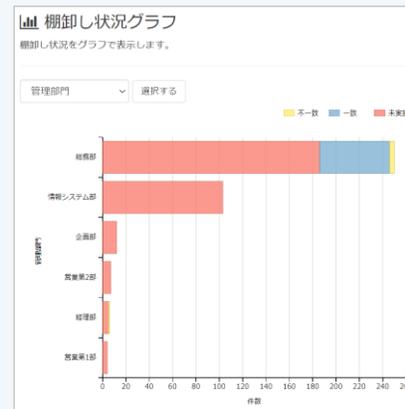
- **店舗間の物の移動が把握できるようになった**
- **現物と台帳の情報が一致するようになった**
- **社員の資産管理の意識が向上した**

コンビベース導入による効果

各店舗のiPadを読み取るだけの棚卸しに変わり、棚卸し工数が**1/4**に減少した。



棚卸しの進捗状況を**可視化**できるようになり、いつ棚卸しされたか把握できるようになった。

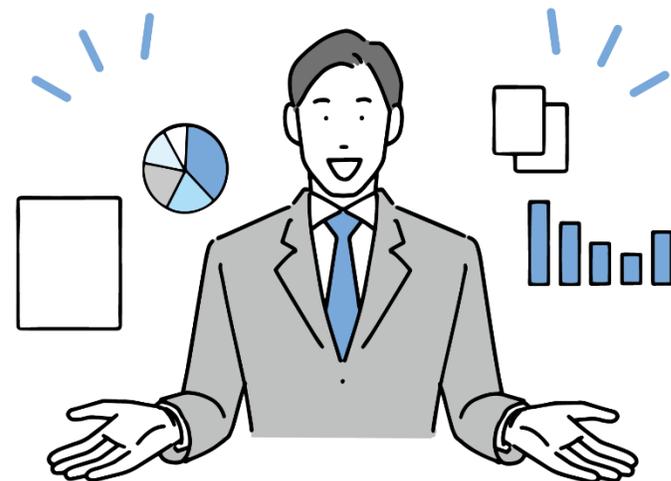


写真を登録できるため、初めて棚卸しする人でも対応できるようになった。



「最初は大変だが導入後2年目からは必ず効率的になる」と社内説明したため、混乱も反対もなくスムーズに導入できた。現場からは「楽になった」「なぜもっと早くやらなかったのか」と言われるほど好評です。

1. 一般的な物品管理の実状
2. Excel管理の問題点
3. 導入事例のご紹介
4. コンビベースの他の用途



1. 固定資産・備品



棚卸し効率化など

2. リース資産



リース期限管理など

3. 重要文書・文書箱



契約・廃棄期限管理など

4. IT資産



貸出し管理など

5. 工具



持出し管理など

6. 計測器



校正期限管理など

7. 鍵



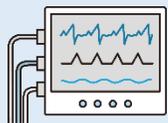
貸出し管理など

8. 制服



貸出し管理など

9. 医療機器



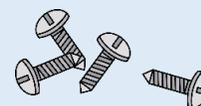
棚卸し効率化など

10. 店舗什器・厨房機器



移動管理など

11. 在庫・消耗品



入在庫・数量棚卸しなど

12. 防災備蓄品



消費期限管理など

2005年1月に提供を開始して以来、
累計 **1,100社** 以上のお客様の物品管理を解決してきました。

おかげさまで **物品管理システム導入実績No.1** を獲得しています。



サービスの提供だけでなく、**一連の物品管理業務**をサポートします。

コンサルティングサービス

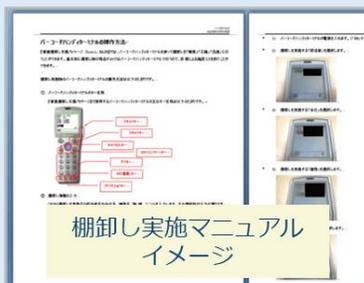
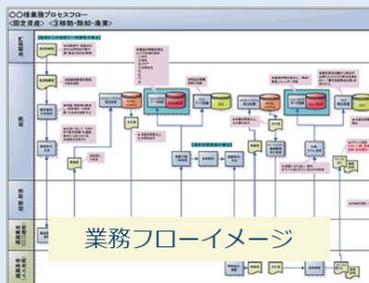


アウトソーシングサービス



物品管理規程や業務フロー策定など、**一から始める物品管理**を支援します

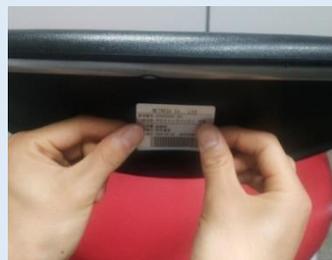
物品管理規程、業務フロー策定
運用マニュアル作成などを支援



管理ラベルの発行・貼付作業、
棚卸し作業といった**現場作業**を代行します

資産調査(管理台帳作成)
ラベル貼付代行、定期棚卸しを代行

※株式会社ネットレックス・フィールドサービスが対応



1. 管理点数が**500点以上**
2. **頻繁に物品の移動**がある
3. **棚卸しの精度が悪い、時間がかかる**と感じる
4. 複数部門や複数拠点で**一元管理**する必要がある
5. 拠点の**統廃合、移転、新設計画**がある
6. IT機器や備品の**リプレイス計画**がある
7. **上場、ISO取得、Pマーク取得の計画**がある
8. **監査で管理を指摘**された



1. 情報の一元管理ができる

- 物品の保管場所、利用状況、状態などが一元管理できる管理台帳の整備
- 拠点、部署等の担当者に依存しない、共有できる仕組みづくり

2. 自動認識の技術で 効率的かつ精度の高い棚卸しができる

- QRコードやICタグの管理ラベルを発行して管理台帳と物品を紐づける
- 管理ラベルをスマホでスキャンして、誰もが効率的に同じ精度で棚卸し



管理の質の向上



管理意識の芽生え



ご清聴ありがとうございました。

コンビベース紹介サイト
コンビベース紹介動画
ブログ「モノ」の管理のヒント

: <https://convibase.jp>
: <https://convibase.jp/documents/>
: <https://blog.convibase.jp/>